

VI 国際園芸博覧会フロリアード2012（仮称）への政府出展

【国際園芸博覧会フロリアード2012（仮称）出展参加事業

134（0）百万円】

対策のポイント

10年に一度オランダで開催される国際園芸博覧会フロリアード2012（仮称）に政府出展（屋内展示）し、国産品の競争力強化を図ります。

<背景／課題>

- ・国際園芸博覧会フロリアード2012（仮称）は、政府出展を求められるレベルのものとしては6年ぶりのものでかつ園芸最先進国オランダで開催されるものです。
- ・この園芸博覧会に政府出展し、来場者が我が国園芸作物の高い品質や魅力に直接触れることは、日本の園芸作物の評価を高める上で有効です。
- ・また、この機会を利用し、世界の園芸産業の最新の動きや海外消費者の嗜好を把握し、国産品の競争力強化を図ることが必要です。
- ・2012年4月から半年にわたり開催されるため、これに必要な準備は2011（平成23）年度中に行う必要があります。

政策目標

フロリアード2012全入場者の8%以上が、日本政府屋内出展に来場する。

<主な内容>

国際園芸博覧会フロリアード2012（仮称）の開催の前年度である平成23年度は、出展事業計画の検討・作成、出展ブースの設計・施工、出展植物の調査・調達などを行います。

〔委託費：定額
事業実施主体：民間団体等〕

[お問い合わせ先：生産局生産流通振興課花き産業振興室
(03-3593-6496 (直))]

国際園芸博覧会「フロリアード2012(仮称)」への出展参加

○国際園芸博覧会「フロリアード2012(仮称)」

- ・開催期間:平成24年4月～10月までの6ヶ月間
- ・開催場所:オランダ王国フェンロー
- ・開催規模

入場者数:少なくとも200万人の見込み

参加国:40カ国程度の見込み

会場規模:66haのうち40haが展示サイト

- ・開催テーマ:”自然の中の劇場の一部となり、より質の高い人生を実現しよう”

注)フロリアードは、園芸最先国のオランダが10年に一度開催する国際園芸博覧会。
我が国は1992年以降毎回参加。



政府出展

出展参加のねらい

- ・一般の消費者のみならず世界のトップクラスの園芸産業関係者に、日本の園芸作物の高い品質や魅力を紹介し、**国際的な評価を高める。**
- ・オランダをはじめとする世界の園芸産業ビジネスの実態を把握し、**新しい技術やシステム等の導入の可能性を探る。**
- ・フロリアードの運営・管理を通じ、世界に通用する園芸産業関係者の人材育成を図る。
- ・海外消費者の嗜好把握や、園芸産業関係者との人脈形成等を通じ、**世界を視野に入れた生産の拡大を図る。**

【前回2002年のフロリアードによる成果の例】

- 日本におけるMPS(花きの環境負荷低減等への取組の認証システム)の導入
- フロリアードを契機にEU向け花き輸出が2001年の5.0億円から、2002年6.3億円、2007年10.1億円へと拡大
- 前回のフロリアードの運営を担った者が、卸売りや関係団体の輸出担当者になるなど、国際化に対応した人材が育成 など

政府の出展方針を踏まえた企画・運営(業務委託)

【23年度】

- 具体的な出展計画・デザインや運営計画の検討・作成
- 政府出展ブースの設計・施工、出展植物の調査・調達
- 出展会場の管理・運営 など

【24年度】

- 出展植物の調達と現地での管理業務
- 出展会場の管理・運営 など

関係者の積極参加

生産者、流通、卸売り、小売り、関係団体、都道府県などからの積極的な参加・PRを呼びかけ

我が国園芸産業の国際競争力の強化